

広島県福山庁舎食堂運営事業者募集に係る公募評価基準

1 最優秀提案者の決定

審査は、庁舎内の関係者で構成する「福山庁舎食堂運営事業者公募型プロポーザル選定委員会」以下「選定委員会」という。）を設置し、選定委員会において最優秀提案者を選定します。

2 評価項目及び配点ウエイト

評価項目	審査の観点	評点
1 受託実績	官公庁、会社、病院等での現在又は過去の受託実績は十分か	10
2 定食の1週間分のメニュー	1 定食のメニューの内容に魅力があるか（価格、量等） 2 定食メニューの種類	10
3 提供メニュー	1 メニューの品目の多さ・特色 2 メニューは健康に配慮されているか 3 県内産の食材を取り入れたメニューとなっているか 4 地元企業との取引計画があるか	15
4 実施体制	1 受託業務責任者の業務経験等はどうか（資格の有無、業務経験等） 2 人員配置計画はどうか（配置人数、欠員発生時の対応、資格の有無、業務経験等） 3 苦情対応 利用者からのクレーム・要望等への対応等は適切か	7.5
5 業務開始スケジュール	1 営業許可（必要となる営業許可の取得（計画）は適切か 2 従業員の確保見通しは具体的か 3 食材調達（食材調達先の確保、運営関係等の準備） 4 食器等の調達計画（調達先確保） 5 引き継ぎ計画は適切か	12.5
6 食品衛生への取り組み	1 食品衛生に対する取り組みはどうか（定期的な研修会、手洗い、検便等） 2 食材の品質確保はどうか	10
7 ごみ及び光熱水費等の縮減策	1 ゴミ処理計画や縮減への取組姿勢はどうか 2 光熱水費の縮減策への取組姿勢はどうか	10
8 接客・集客工夫	サービスや集客力の向上について工夫があるか	5
9 経営状況	財務の安定性は確保されているか、経営破綻等により業務の不履行が生じないか	10
10 営業時間	利用しやすい時間となっているか	5
11 アピール点	アピール点（健康の保持・増進への取り組み姿勢等）に説得力がある。	5
合 計		100

3 審査方法

- ・公募型プロポーザルに参加する者（以下「提案者」という。）から提出された提案書及び提案書に関するヒアリングにより審査を実施します。
- ・提案書に関するヒアリングは、30 分以内とします。
- ・審査は、総合点数方式により採点するものとし、評価項目及び配点ウエイトは上記 2 のとおりとします。
- ・審査の結果、選定委員会の合議を経て、最優秀提案者（事業実施予定者）を選定します。
- ・欠格要件：評定で 0 と評価された項目が 1 つでもあれば失格とします。
- ・60 点を最低基準点とします。